



みなみながさき

豊島区立南長崎幼稚園
経営支援員 飯島光正

運動会から学んだこと

経営支援員 飯島光正

ようやく秋らしくなりました。秋といえば、「スポーツの秋」「食欲の秋」「読書の秋」など実り多き季節です。幼稚園の活動でも運動会が終わり、一年の中でも一番の充実期を迎えています。

行事は子どもたちの生活に変化と潤いをもたらします。一つの行事をきっかけとして一人ひとりの子どもたちが大きく成長したとを感じるバロメーターとなるのが行事です。その意味でも運動会是一年の中でも最大の行事と以为いいと思います。今回の運動会では、「走る」「投げる」「跳ぶ」といった個の能力を發揮する競技より、各組で「海」や「お祭り」といった共通のテーマを決め、タブレットで調べたり、グループで話し合ったりしながら、園児の主体性や協働性、表現力を高める競技を多く取り入れました。地域のお祭りなどで経験したことを幼稚園での遊びの中で活かし、日々の保育の中で「ねらい」を定め、「実践」「改善」を繰り返す行することにより、園児の想像力や表現力の基礎を育むことを目標に実施しました。

4歳児たんぽぽ組は、水族館に行った経験から、「海」をテーマにすべての競技を組み立てました。また年長のさくら組は地域でのお祭りをもとに「おみこし」づくりを行いました。お祭りで実際に見たり、みこしを担いだりした経験から、おみこしを作ってみたいという園児の意見を尊重し、友達と考えを出し合いながら仕上げました。インターネットを活用し、おみこしの上の飾りの鳳凰（ほうおう）を本物のように作ることもできました。鳳凰は、「幸福」「繁栄」「平和」などを象徴するおめでたい瑞鳥です。作り上げた後の充実感・達成感は子どもたちの成長の証となりました。

このような姿から、地域の行事を通した幼児期の学びには、次の三つの特徴があります。一つめは、地域で体験したことを楽しいと感じ、興味関心をもつこと。二つめは、その興味関心から、自分の遊びに取り入れたいと思い、いろいろな方法で考えたことを実現すること。三つめは、幼児期に体験したことが小学校以降の学びへつながる経験になることです。

11月には、大きな行事として音楽会があります。今年は、多くの保護者や地域の方に見てもらいたいと思い、「区民ひろば椎名町」で開催します。園児たちの成長の様子をご覧いただければ幸いです。

11月の指導のねらい

4歳児 ・学級の友達と声を合わせて歌う心地よさや楽器遊びをする楽しさを味わう。

- ・自分の思いを相手に伝えたり、相手の気持ちを聞いたりしながら遊ぶ楽しさを感じていく。
- ・秋の自然に関心をもち、気付いたことを自分なりに表現したり遊びに取り入れたりして楽しむ。

5歳児 ・学級の友達と一緒に歌ったりいろいろな楽器を使って演奏したりすることを楽しむ。

- ・友達とイメージや考えを出し合いながら遊びを進めていく面白さを味わう。
- ・季節の変化を感じ友達と伝え合ったり、自然物を製作や遊びに取り入れたりする。

